



## 風船かずら ～ 花言葉「一緒に飛びたい！」～

### 2017 年度農業ジョブトレーナー養成講座(初級)を開催しました！

1月6日・13日、社会福祉法人まつさか福祉会「八重田ファーム」の皆様のご協力のもと、農業ジョブトレーナー養成講座を開催させていただきました。両日とも今年最強寒波と言われるほど冷え込む朝でしたが、県内はもとより遠く青森県からもご参加いただき、また、今回は講座初となる現役高校生の皆様も多数ご参加下さり活気あふれる2日間となりました。

6日(土)県の取り組みやジョブトレーナーの活動についてお話をいただいた後、NPO 法人えん事務局長・小林弘樹さんより「農福連携の有意性について」の事例報告をいただきました。福祉面・農業面でのメリットや留意点等、実際の経験事例を交えながら具体的にとても分かりやすくお話しくださいました。八重田ファーム・上山浩司さんの事例報告では、何よりもまず支援者側が本気で取り組まないとうまく結果を出すことが難しいこと、充実した人生になるための支援を、農業を通じて実践していくことを伝えてくださいました。初日最終講座は、日本園芸福祉協会理事・前川良文さんによるケーススタディ。いつもなら2日目に行われる講座ですが、障がいについて型にはまった理解をしないこと、観察力の必要性、障がい特性に合った支援の方法等、実習前に話し合う事で2日目の実習がより取り組み易いものになったと思います。



13日(土)AMは八重田ファームのイチゴハウス内にて利用者さんと共にいちごの摘花作業を行いました。施設長・前田佳孝さんは、「作業よりも利用者さんとしっかり



スキンシップを取ることで、積極的に話しかけて打ち解けることが大切」とご指導くださり、皆が一丸となった、終始和気あいあいとした実習になりました。60mの広いハウスのあちらこちらで利用者さんと研修生の笑顔が広がり笑い声が起って、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。また、桃薫(とうくん)という一個数百円という品種のイチゴやワサビの栽培も始められていて、八重田ファームさんの挑戦は、まだまだ続きます。

午後からは、精神福祉士・社会福祉士の田中宏幸さんに「障がい特性を理解した支援について」障がいの種類や法律・制度、支援のポイントと留意点、私達にできる関わり方等詳しく教えていただきました。「障がい者の〇〇さんではなく、〇〇さんには障がいがある」と考えることが大事で、農業や仕事を通じ、一緒に時間を過ごすことで、その人らしさを見つけてほしいと話されました。また、いろいろなヘルプカードを教えていただいたり、エイズ患者が身体障害者の対象となっていることや、性同一性障害が精神障がいには区分されていることなど、新たな学びの場となりました。

(事務局：岡村)

#### 農業ジョブトレーナースキルアップ研修講座(上級)

日時：2018年2月22日(木)、23日(金)

会場：三重県総合文化センター第一ギャラリー

(一社) 三重県障がい者就農促進協議会  
〒514-0003

三重県津市桜橋2丁目142

三重県教育文化会館1F

TEL059-253-4187 fax059-253-3359

E-mail [mieshuno@dune.ocn.ne.jp](mailto:mieshuno@dune.ocn.ne.jp)

<http://www.mieshuno.net/>